

## 5 水域施設計画

### 5. 1 航路計画

#### (1) 航路計画の必要性

今回計画する旅客船埠頭(-10.5)450m に伴い、船舶の円滑な入出港及び航行の安全性確保のため、航路の拡幅を図る。

なお、これに伴い、防波堤(東)40m を撤去する。

#### (2) 今回計画する航路の規模及び配置

今回計画する航路の規模及び配置の考え方は、次のとおりである。

表 Ⅲ. 5. 1 今回計画する航路の規模及び配置

地区名	航路名	水深	幅員	状況	規模及び配置の考え方
新港	新港航路	13m	370m	変更計画 拡幅	水深については、喫水の深い不定期貨物船を対象として設定し、幅員については、230,000GTクルーズ船を対象として設定した。 配置については、既定計画と同様に港口から新港地区航路・泊地までとした。

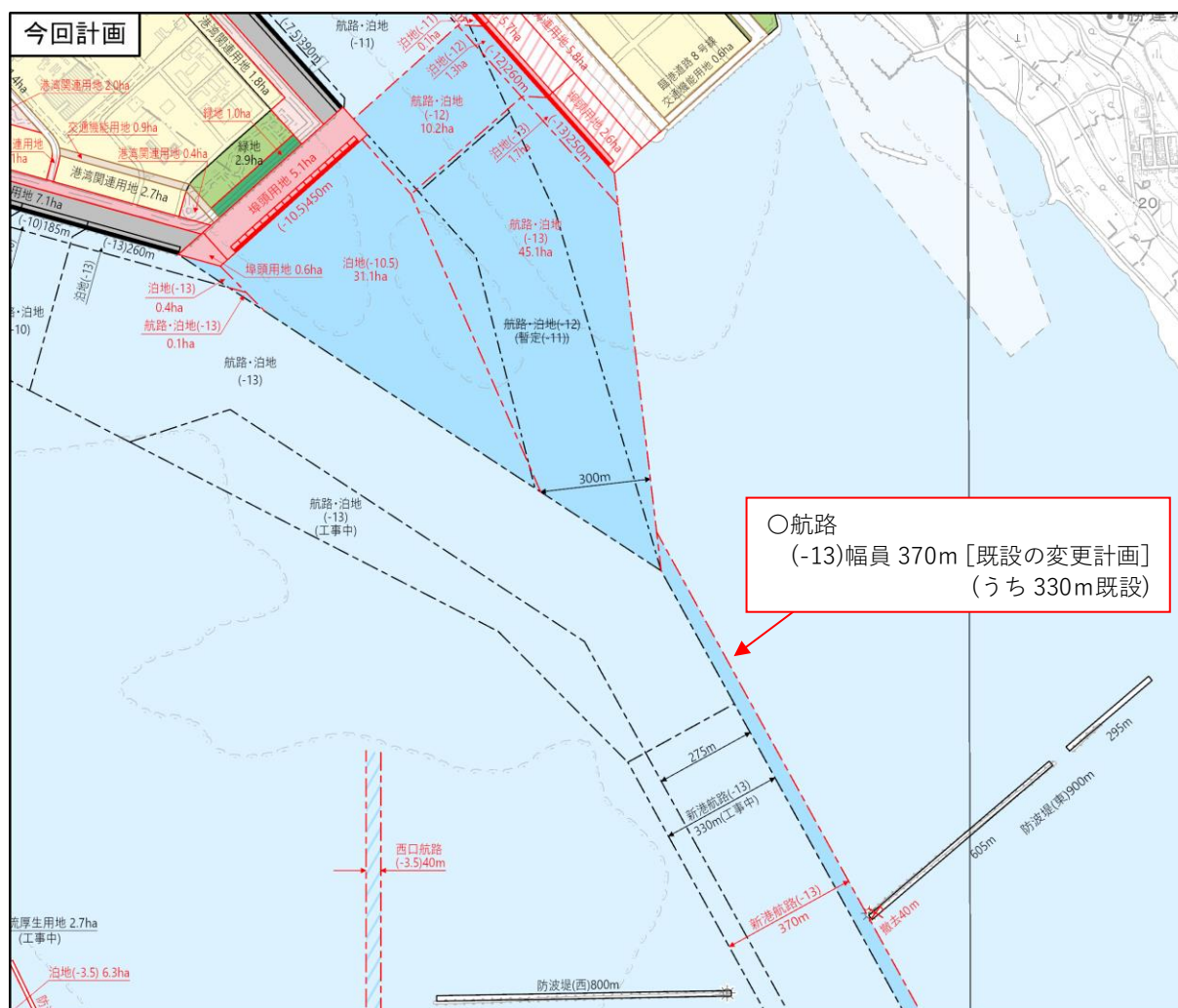


図 Ⅲ. 5. 1 今回計画する航路の位置図

## 5. 2 泊地計画

### (1) 主要な泊地の現況

主要な泊地の現況は、次のとおりである。

表 III. 5. 2 主要な泊地の現況

地区名	埠頭	泊地	水深(m)	面積(ha)	状況	備考
新港	西ふ頭	-13m泊地	13		既 設	今回一部航路・泊地に変更
		-10m泊地	10		既 設	今回一部航路・泊地に変更
		-9.5m泊地	9.5	38.6	既定計画	
		-7.5m泊地	7.5		既 設	今回一部航路・泊地に変更
		-5.5m泊地	5.5		既 設	今回一部航路・泊地に変更
	東ふ頭	-12m泊地	12	1.6	既定計画	今回一部航路・泊地に変更
		-11m泊地	11	1.4	既定計画	今回一部航路・泊地に変更
		-11m泊地	11		既 設	今回一部航路・泊地に変更
		-7.5m泊地	7.5		既 設	

### (2) 泊地計画の必要性

公共埠頭計画及び旅客船埠頭計画に対応した泊地を計画する。

### (3) 今回計画する泊地の規模及び配置

今回計画する泊地の規模及び配置の考え方は、次のとおりである。

表 III. 5. 3 今回計画する泊地の規模及び配置

地区名	埠頭	水深(m)	面積(ha)	今回計画	規模及び配置の考え方
新港	西ふ頭	13	0.4	既設の変更計画	航行の安全性を考慮し岸壁間に浅瀬部分が生じないように利用船舶に対する必要水深を確保する。
	旅客船	10.5	31.1	既定計画の変更計画	対象船舶に対応できる水深と停泊に必要な面積を岸壁前面に確保する。
	東ふ頭	13	1.7	既定計画の変更計画	〃
		12	1.3	既定計画の変更計画	〃
		11	0.1	既定計画	〃

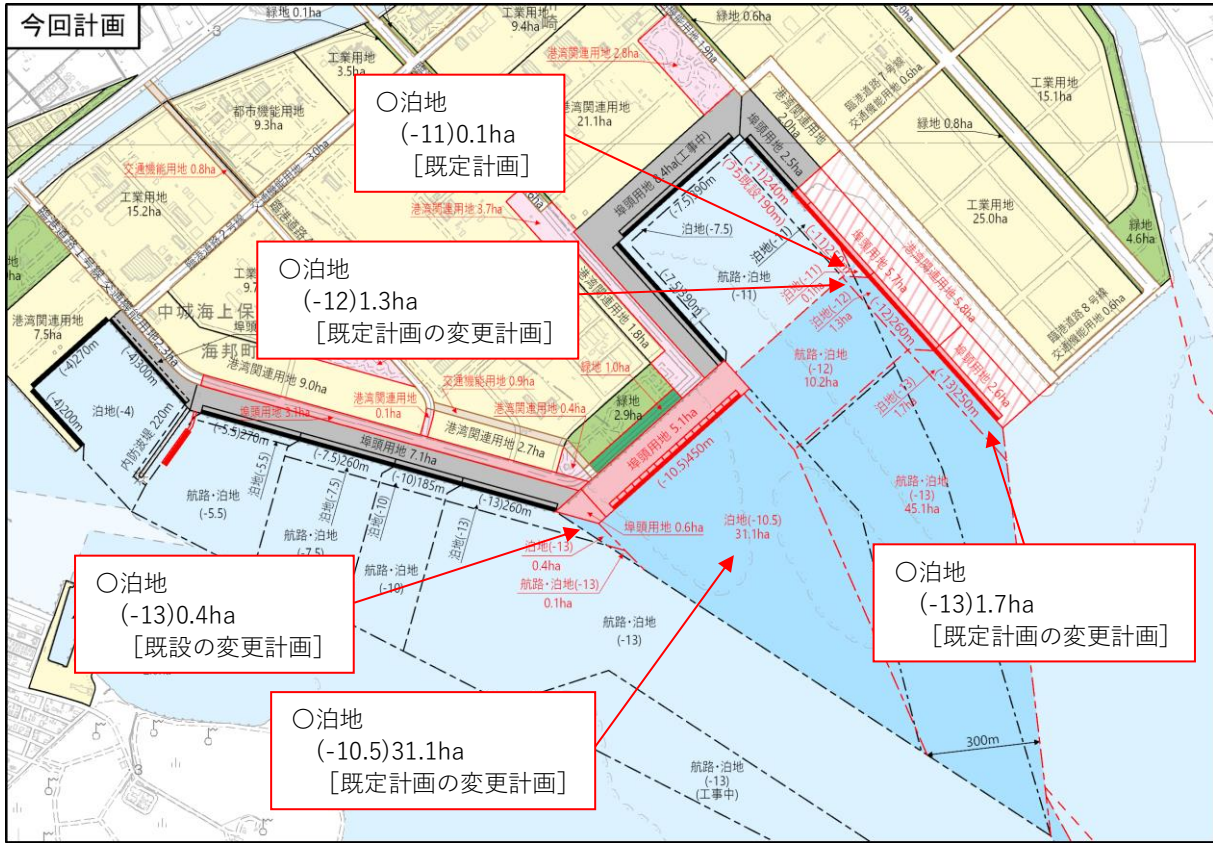
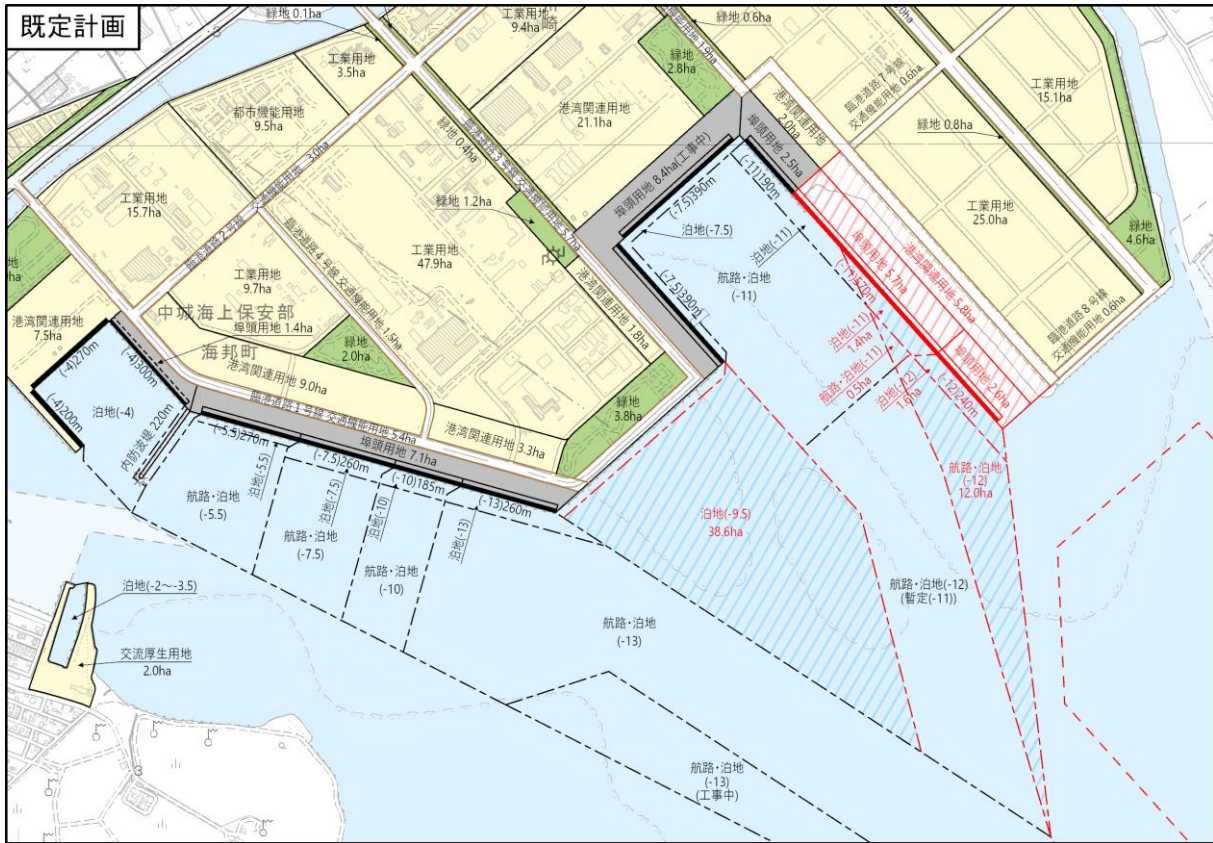


図 Ⅲ. 5. 2 今回計画する泊地の位置図 (新港地区)

### 5. 3 航路・泊地計画

#### (1) 主要な航路・泊地の現況

主要な航路・泊地の現況は、次のとおりである。

表 Ⅲ. 5. 4 主要な航路・泊地の現況

地区名	埠頭	泊地	水深(m)	面積(ha)	状況	備考
新港	西ふ頭	航路・泊地(-13)	13		既設・工事中	
		航路・泊地(-10)	10		既設	
		航路・泊地(-7.5)	7.5		既設	
		航路・泊地(-5.5)	5.5		既設	
	東ふ頭	航路・泊地(-12)	12		工事中	-11m で暫定供用中
		航路・泊地(-12)	12	12.0	既定計画	
		航路・泊地(-11)	11		既設	
		航路・泊地(-11)	11	0.5	既定計画	

#### (2) 航路・泊地計画の必要性

公共埠頭計画に対応した航路・泊地を計画する。

#### (3) 今回計画する航路・泊地の規模及び配置

今回計画する航路・泊地の規模及び配置の考え方は、次のとおりである。

表 Ⅲ. 5. 5 今回計画する航路・泊地の規模及び配置

地区名	埠頭	水深(m)	面積(ha)	今回計画	規模及び配置の考え方
新港	西ふ頭	13	0.1	既設の変更計画	航行の安全性を考慮し岸壁間に浅瀬部分が生じないように利用船舶に対する必要水深を確保する。
	東ふ頭	13	45.1	既定計画の変更計画	対象船舶に対応できる水深及び航行、操船に必要な面積(船長の2倍を直径とする円)を岸壁前面に確保する。
		12	10.2	既定計画の変更計画	〃

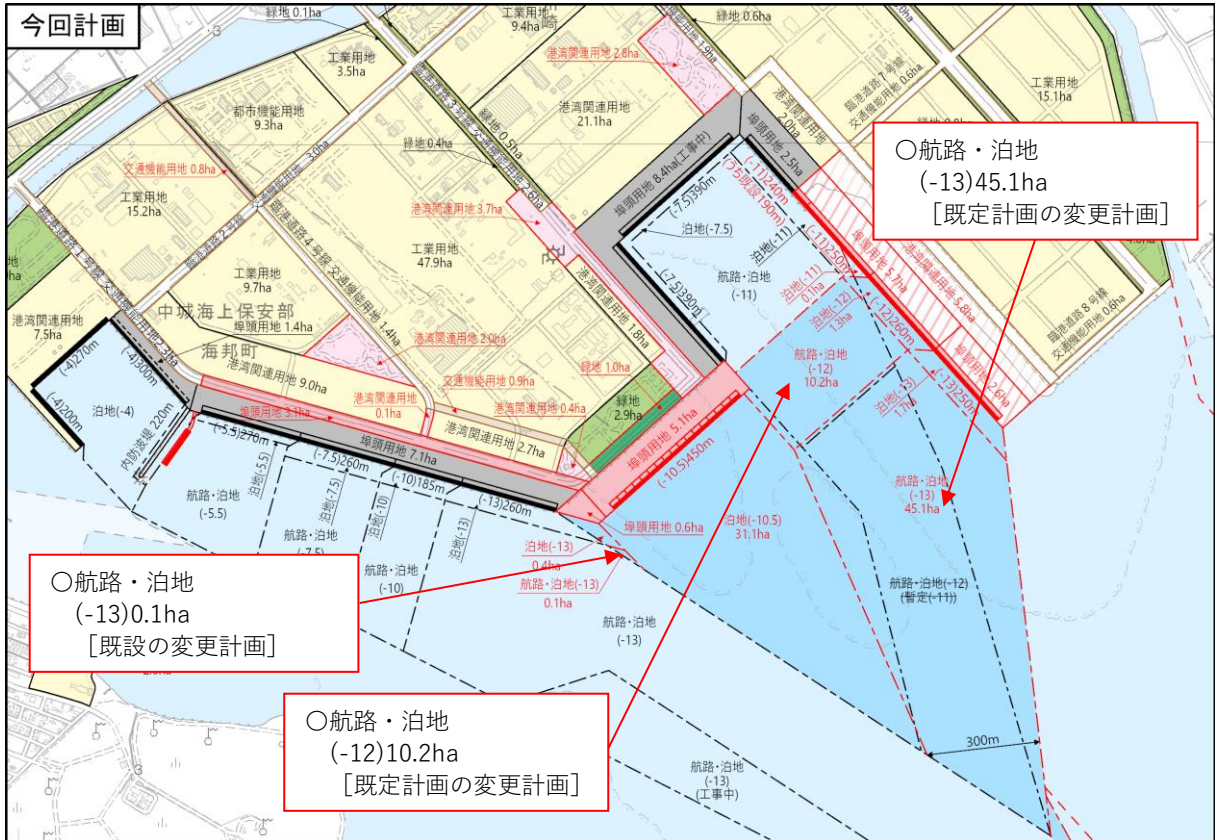
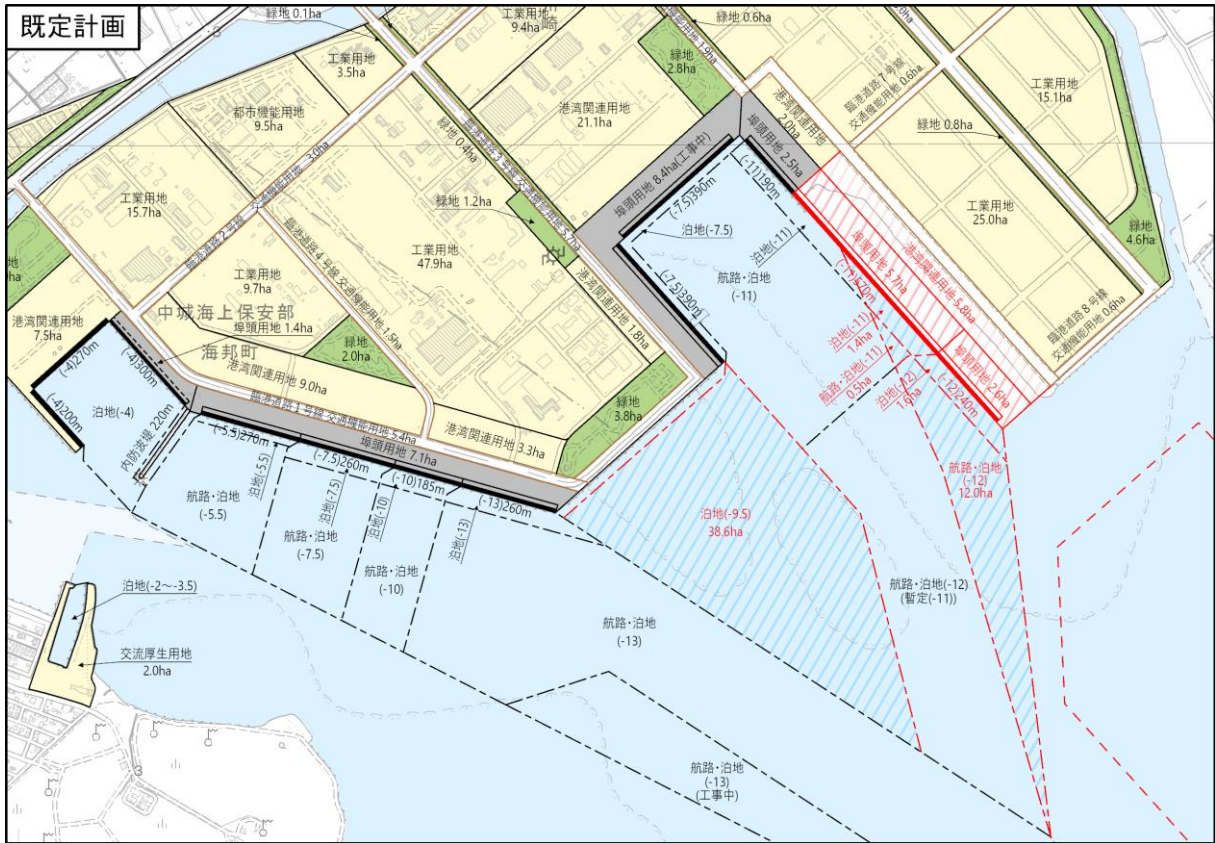


図 Ⅲ. 5. 3 今回計画する航路・泊地の位置図 (新港地区)

(4) 操船例図

今回計画する泊地及び航路・泊地に係る操船例図は、それぞれ次に示すとおりである。

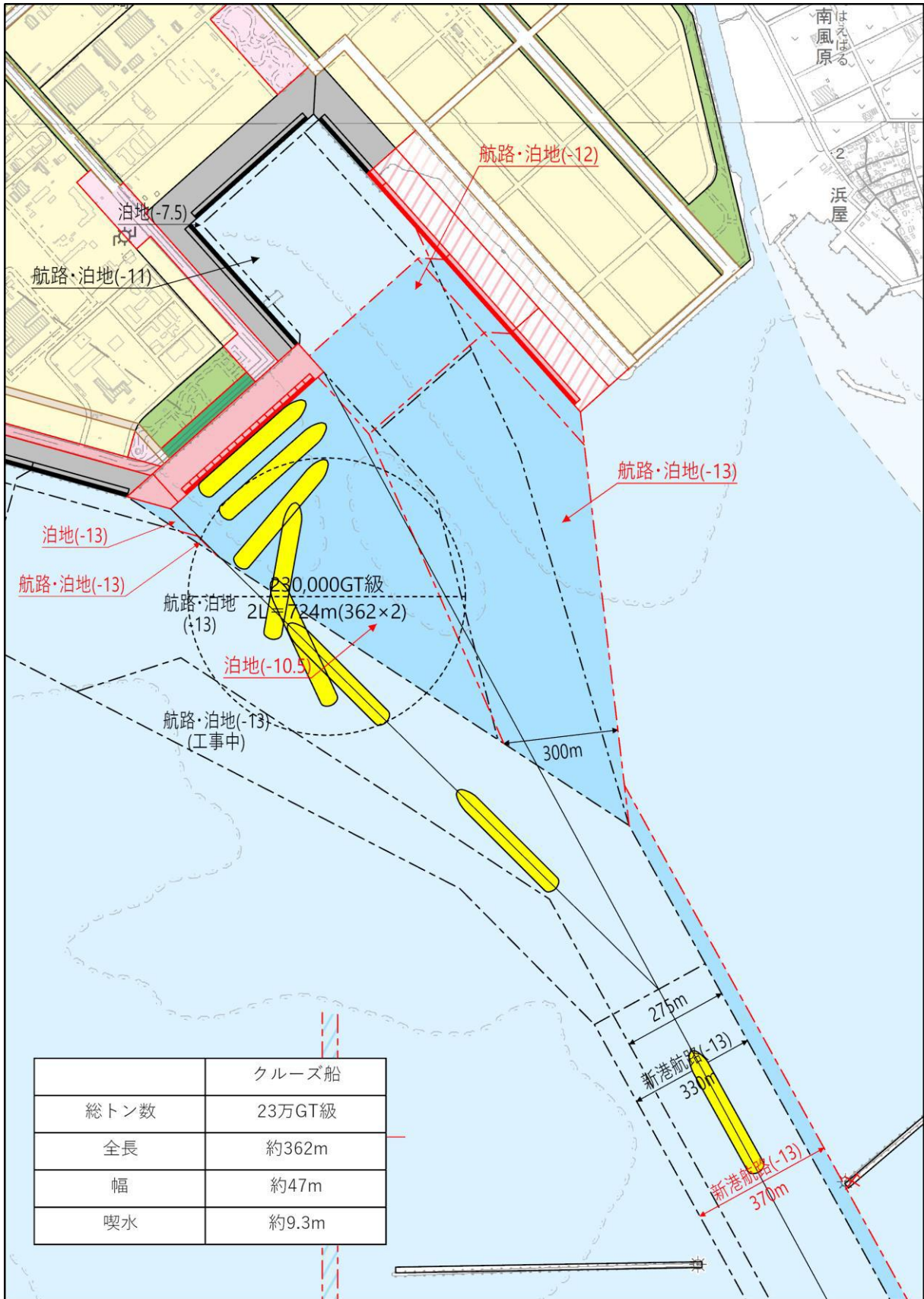


図 III. 5. 4 旅客船埠頭(-10.5m) 操船例図(入港時、左舷付け)

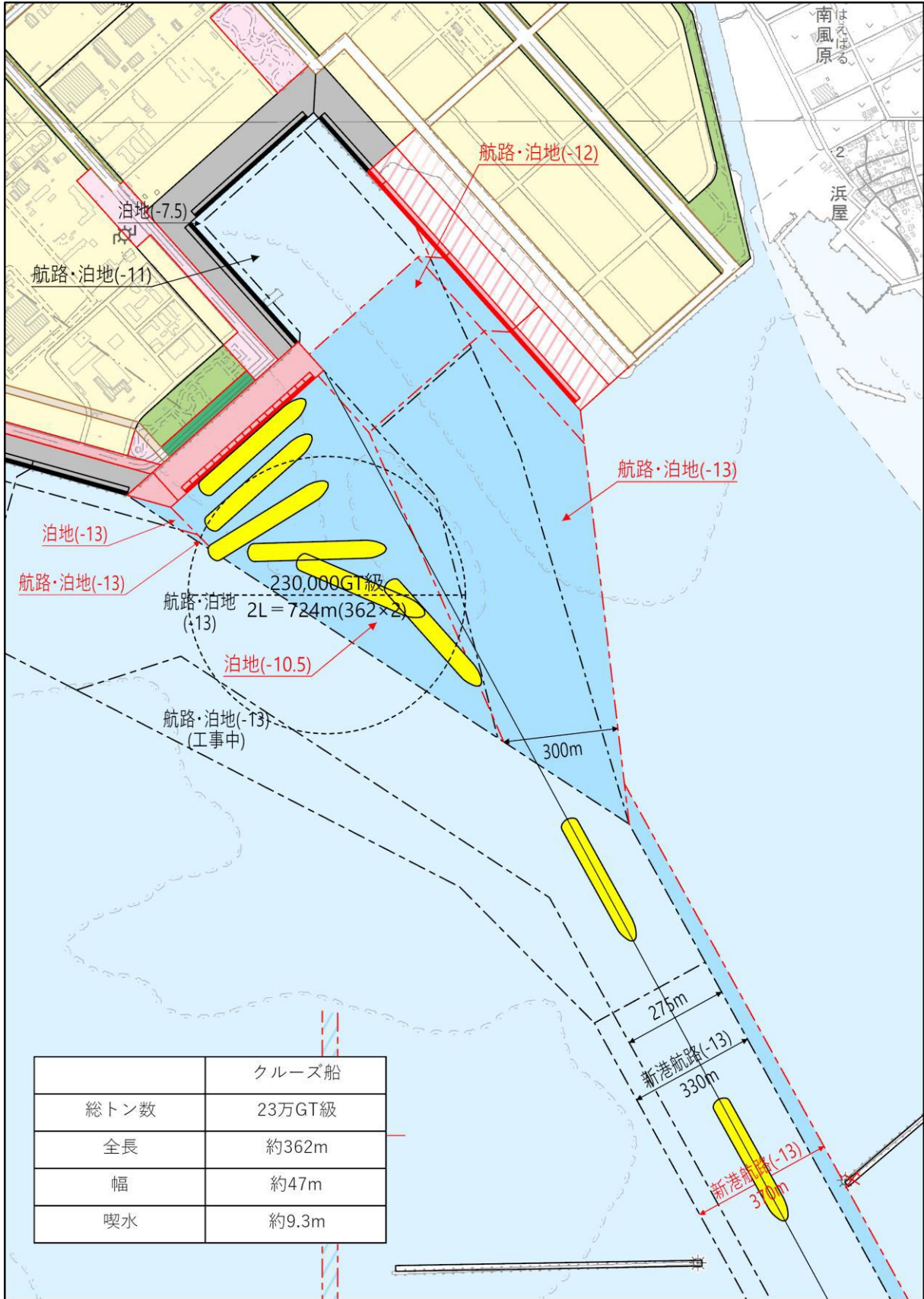


図 III. 5. 5 旅客船埠頭(-10.5m)操船例図(出港時、左舷付け)





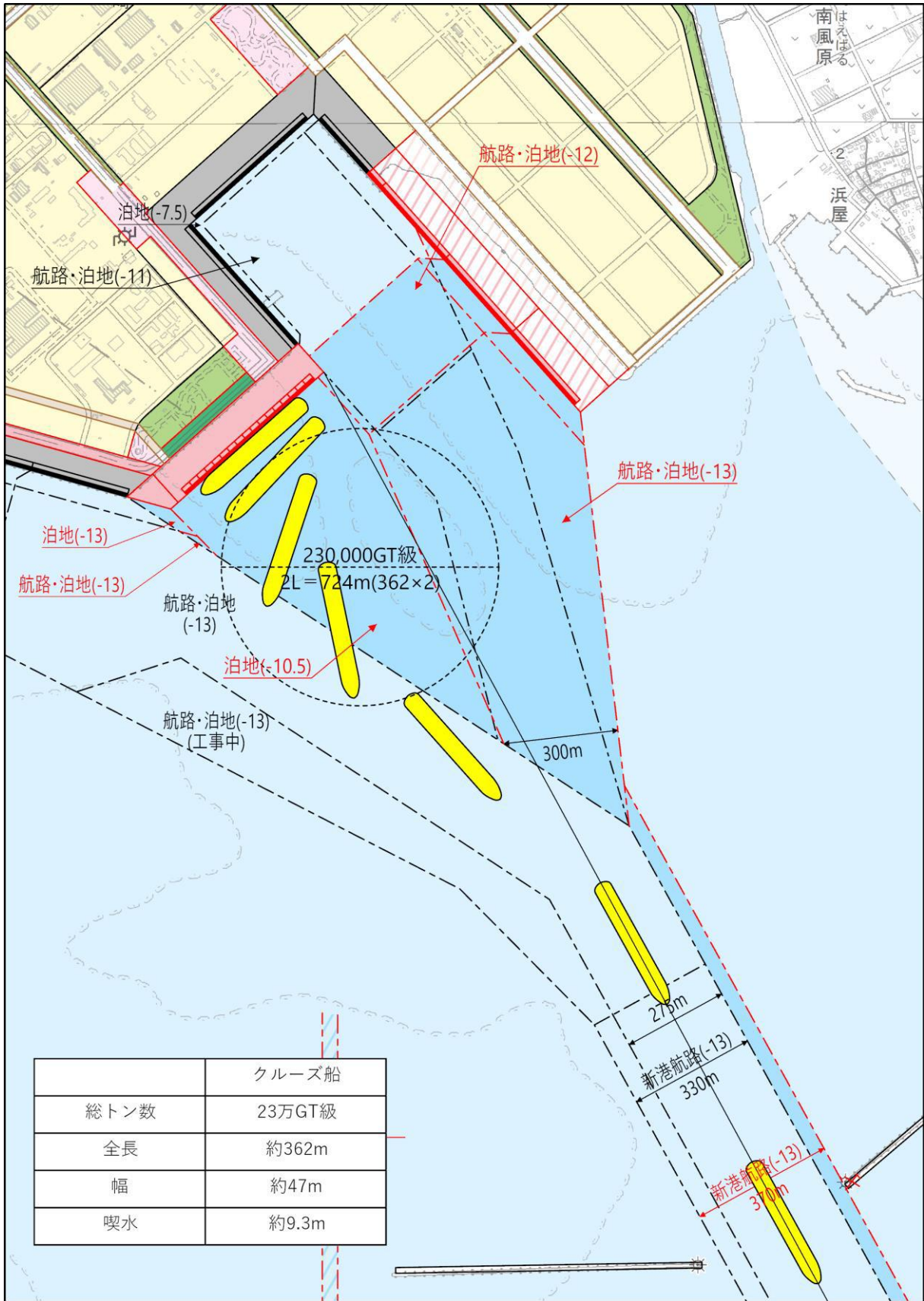


図 III. 5. 7 旅客船埠頭(-10.5m)操船例図(出港時、右舷付け)

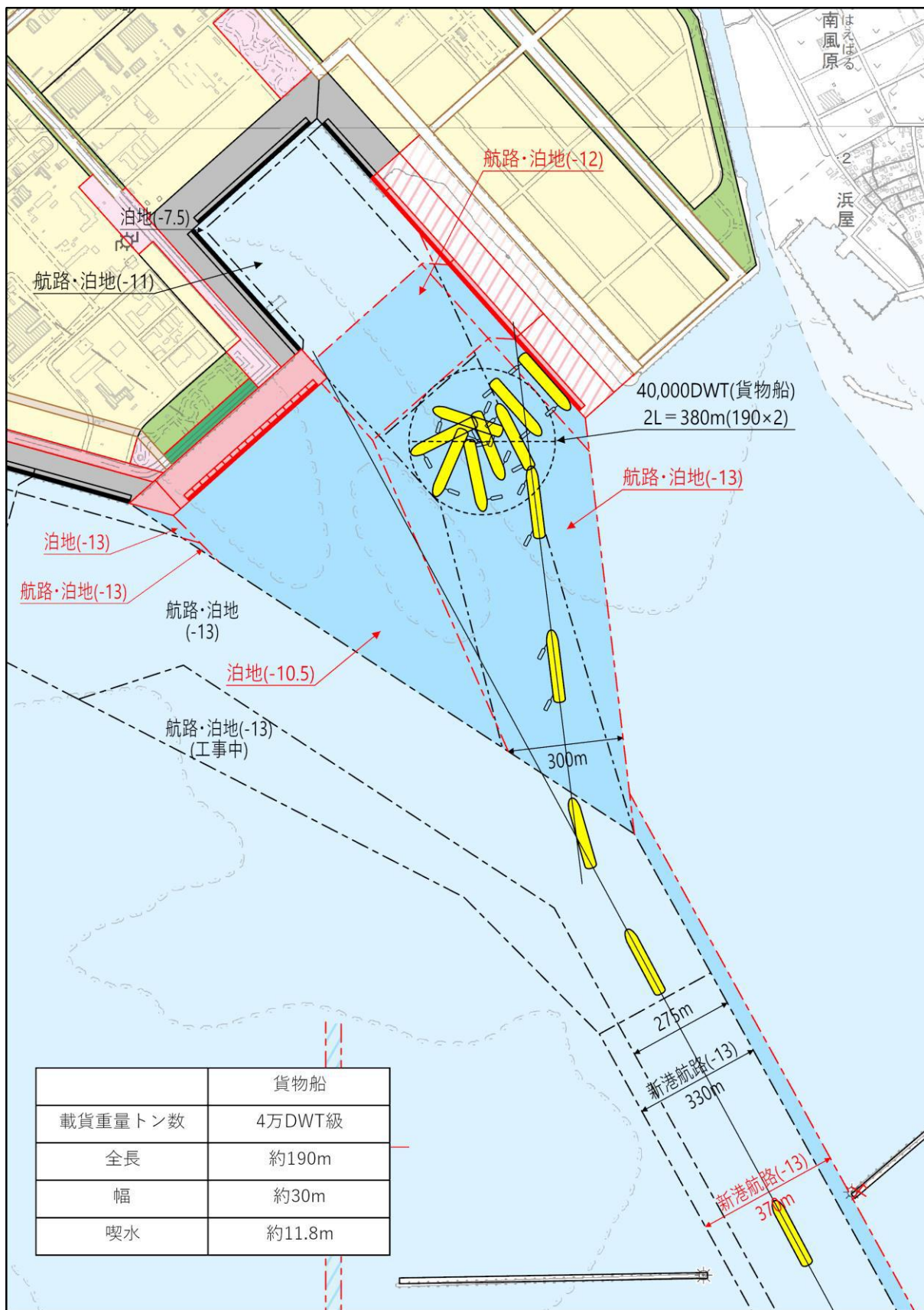


図 III. 5. 8 外内貿埠頭(-13m) 操船例図(入港時、左舷付)

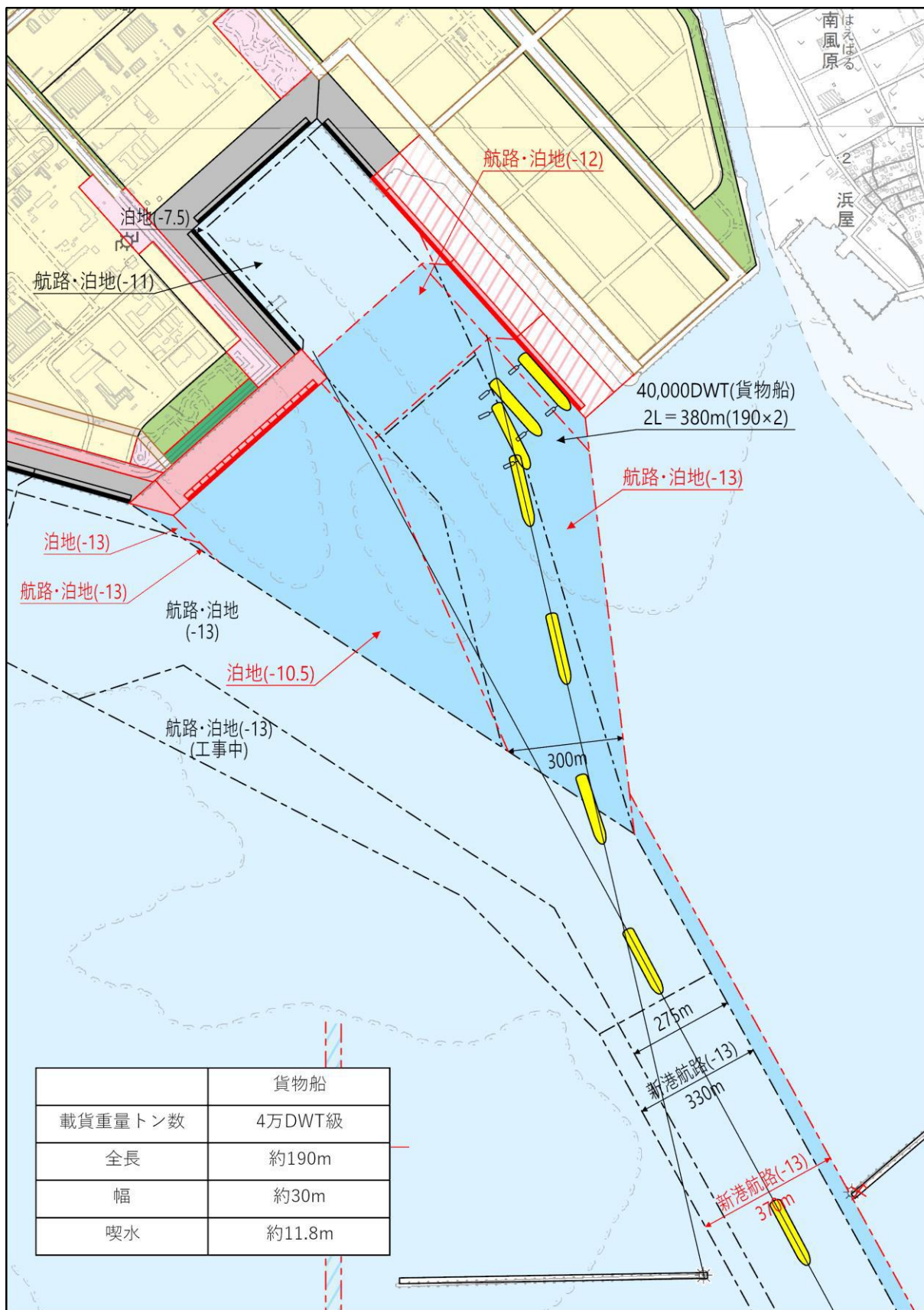


図 Ⅲ. 5. 9 外内貿埠頭(-13m)操船例図(出港時、左舷付)

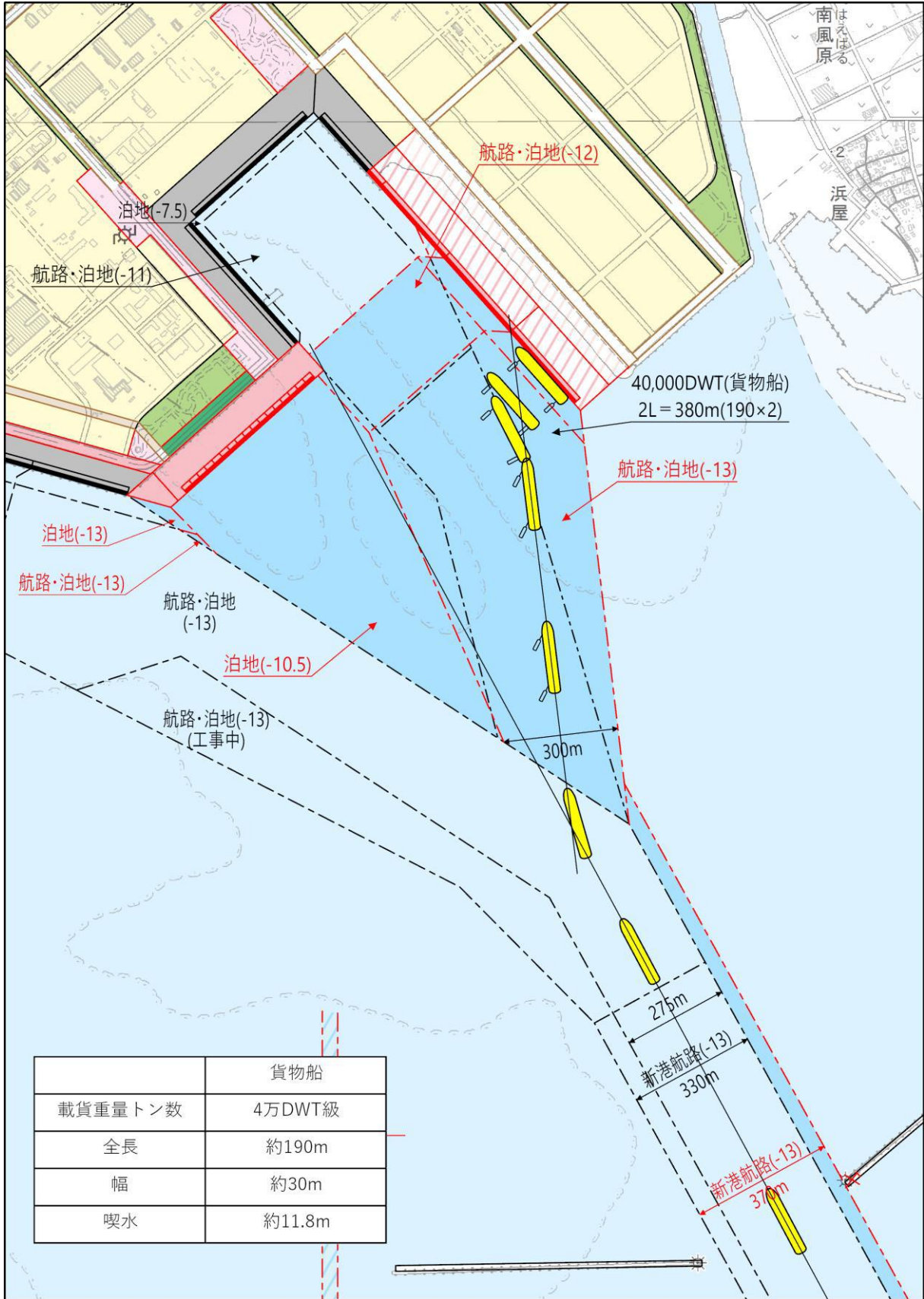


図 III. 5. 10 外内貿埠頭(-13m) 操船例図(入港時、右舷付け)

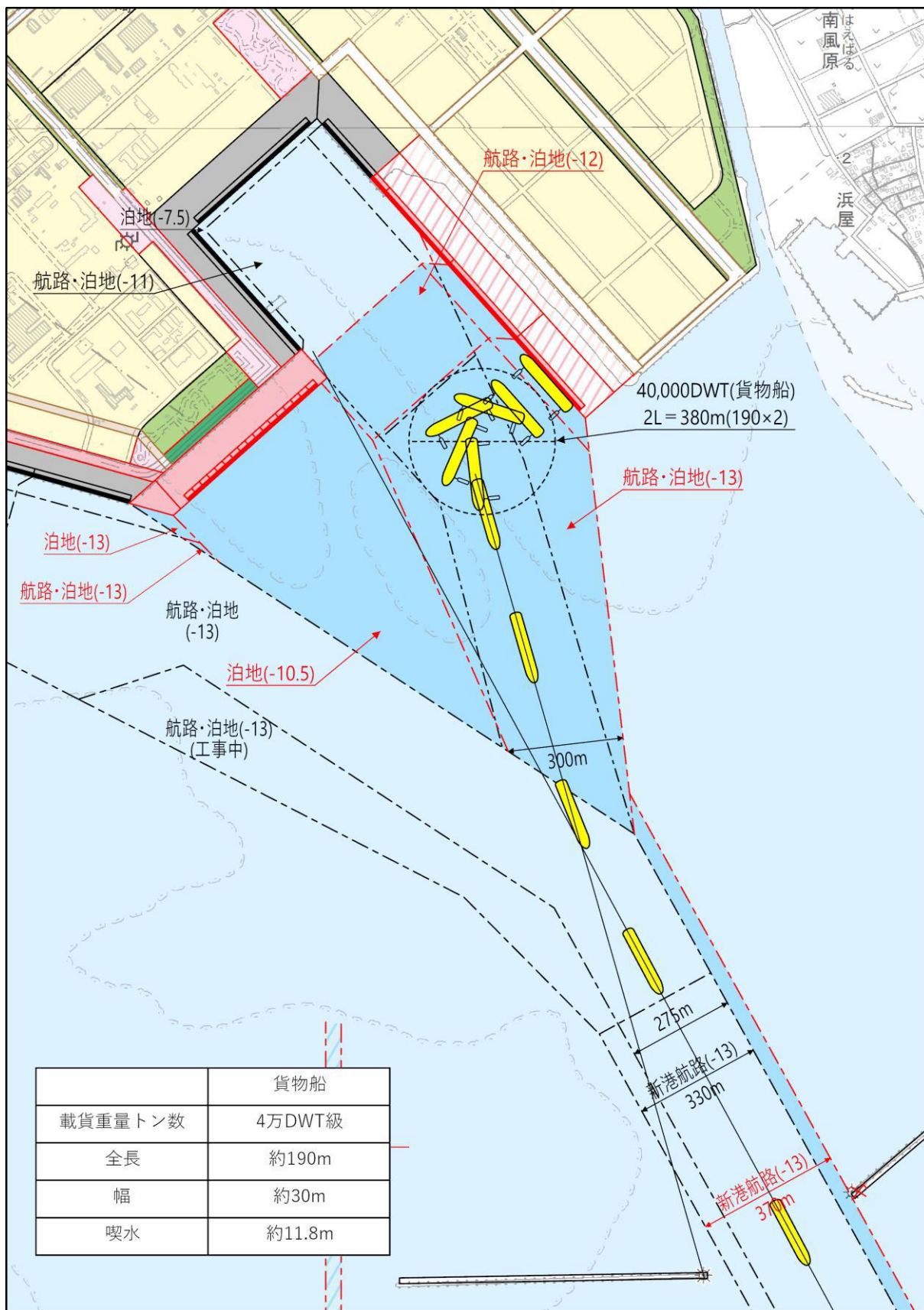


図 Ⅲ. 5. 1 1 外内貿埠頭(-13m) 操船例図(出港時、右舷付け)

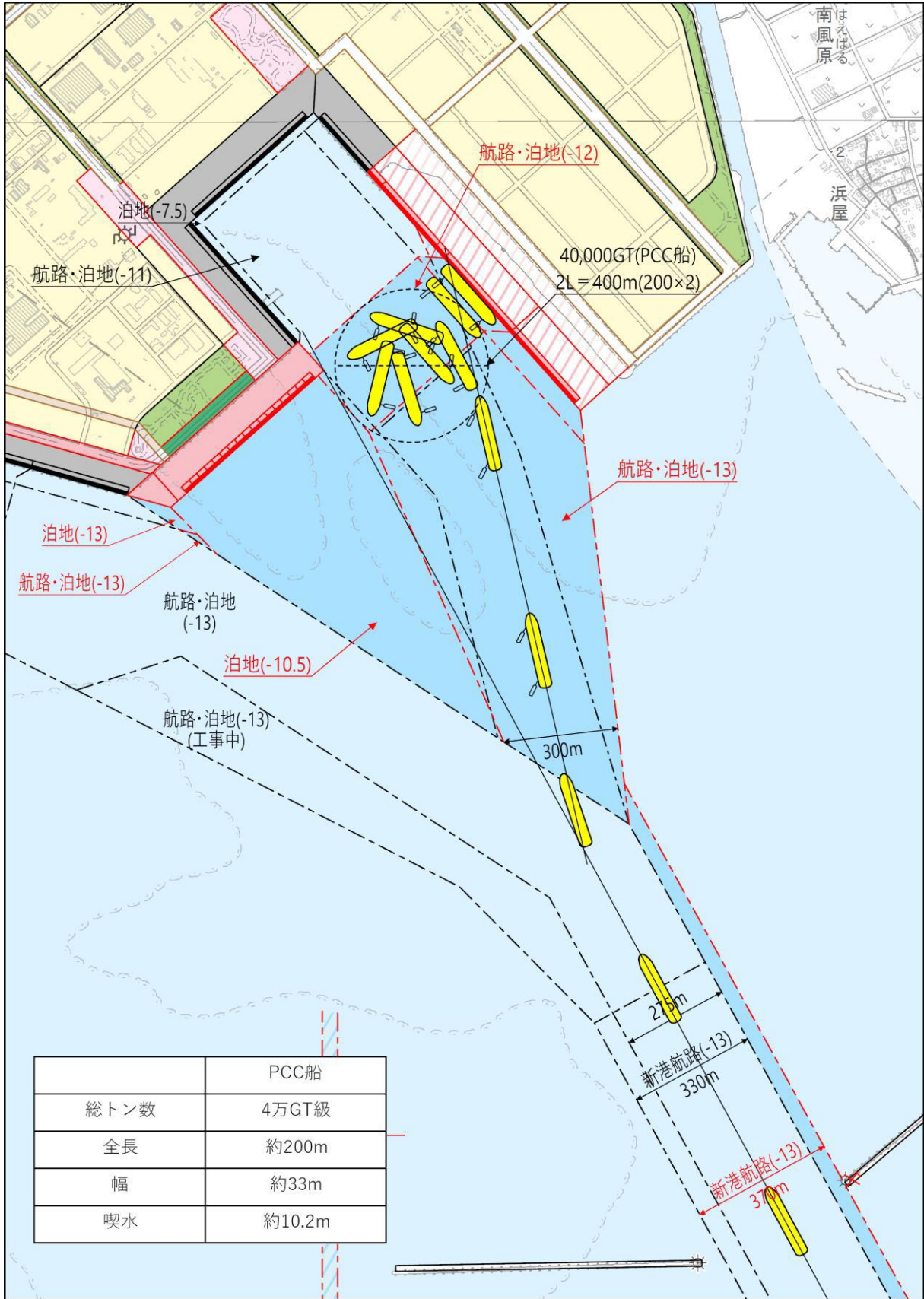


図 Ⅲ. 5. 1 2 外内貿埠頭(-12m) 操船例図(入港時、左舷付け)

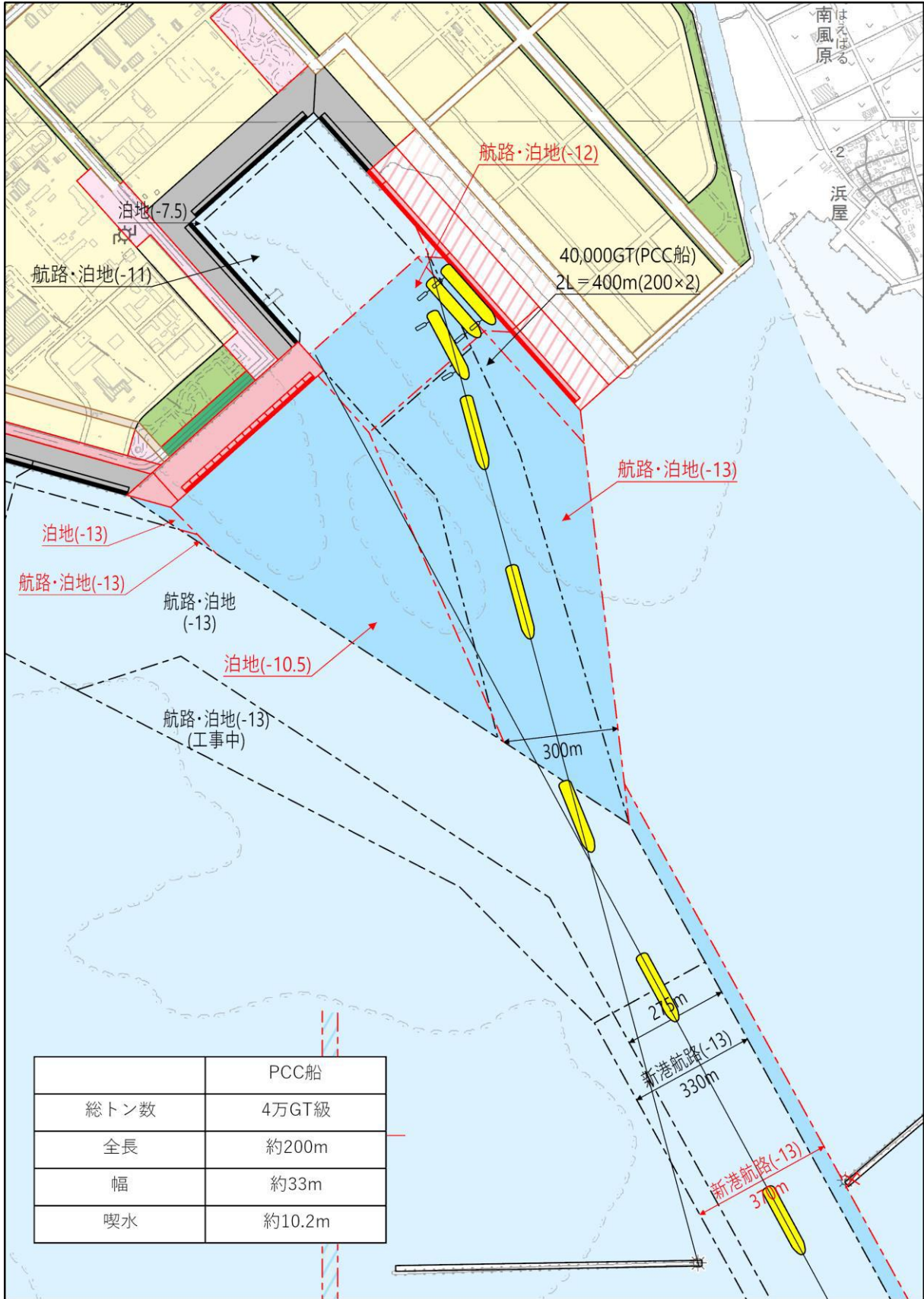


図 Ⅲ. 5. 13 外内貿埠頭(-12m) 操船例図(出港時、左舷付け)

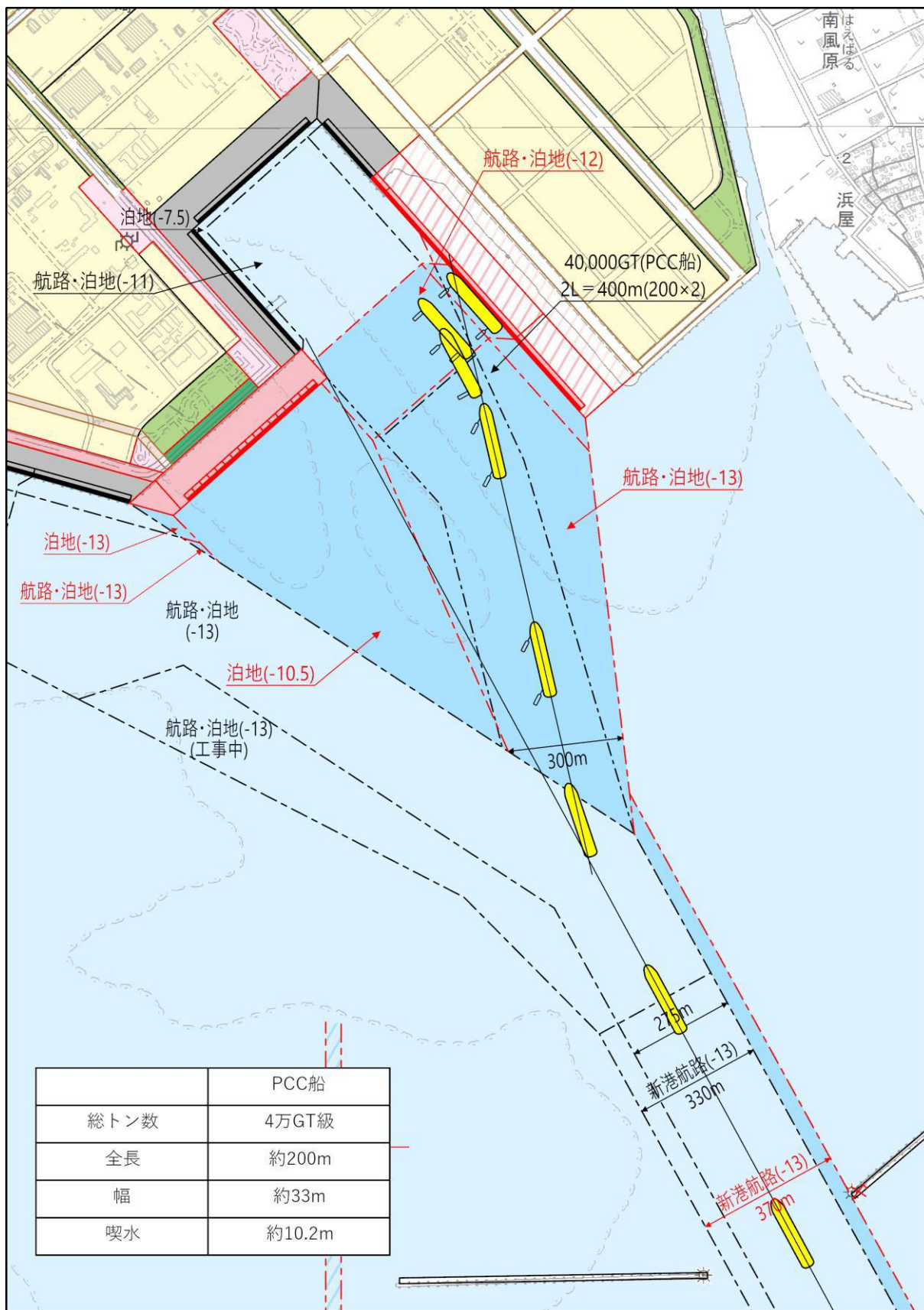


図 Ⅲ. 5. 1 4 外内貿埠頭(-12m) 操船例図(入港時、右舷付け)



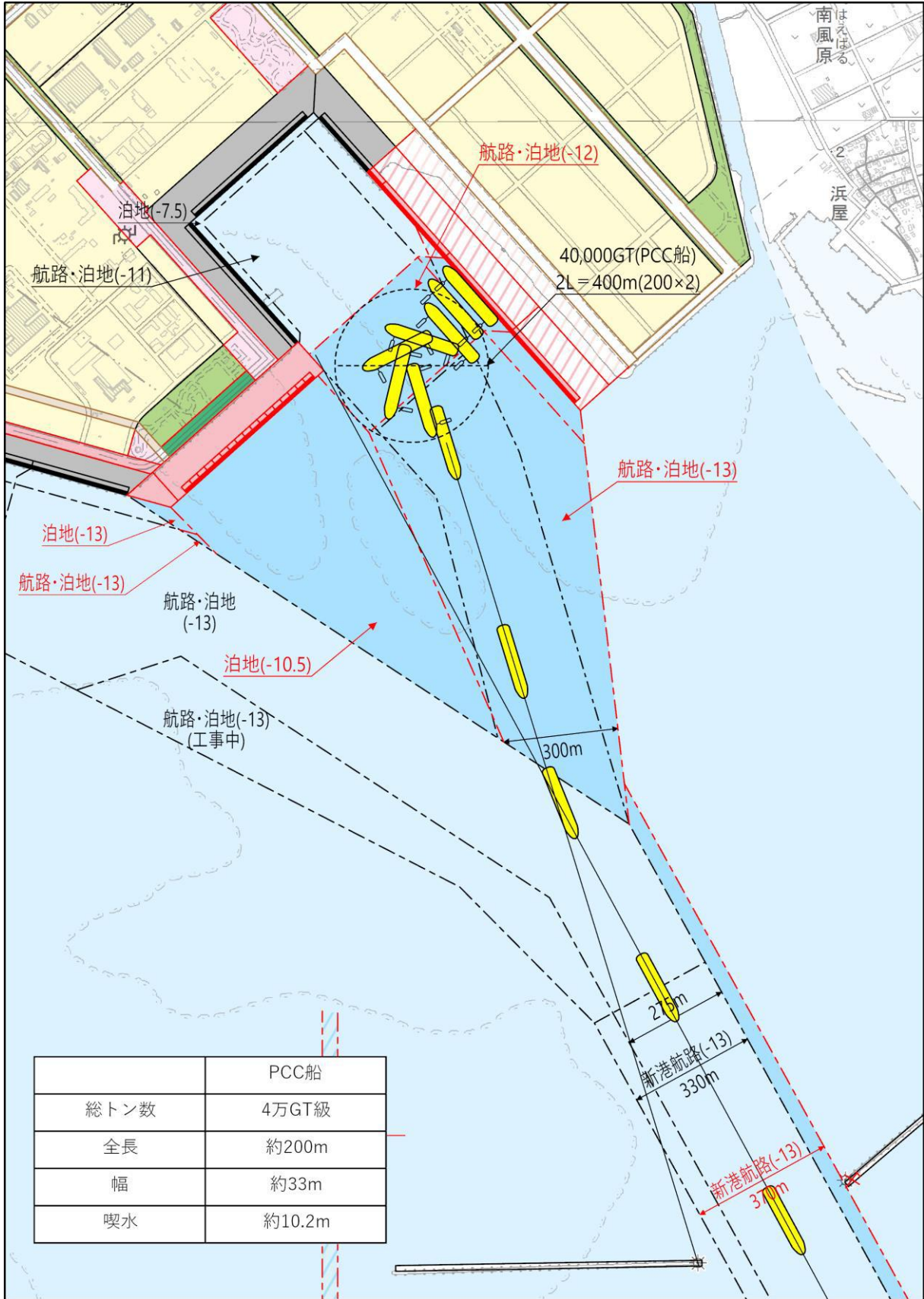


図 Ⅲ. 5. 15 外内貿埠頭(-12m) 操船例図(出港時、右舷付け)

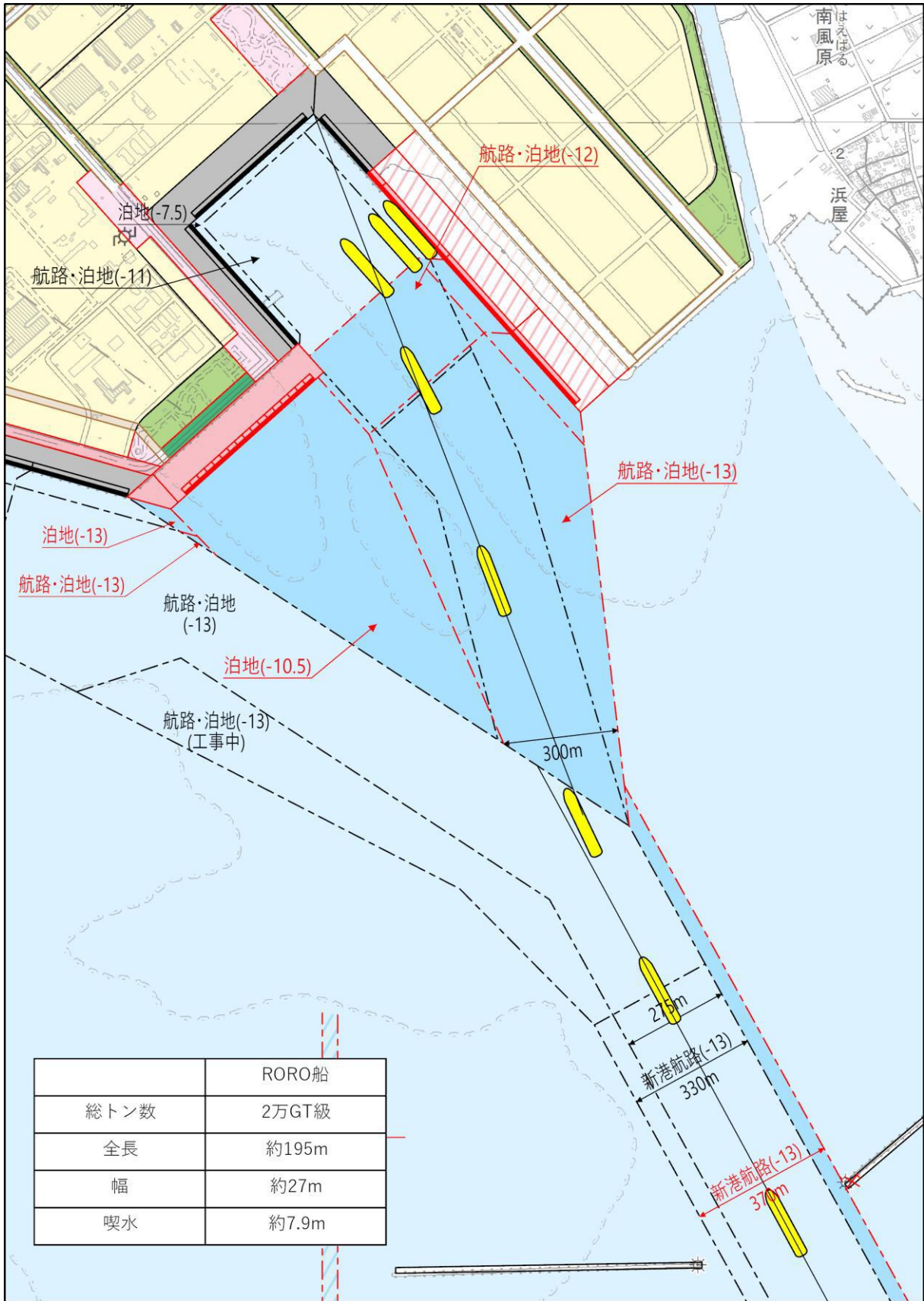


図 III. 5. 16 内貿埠頭 (-11m) 操船例図(入港時)

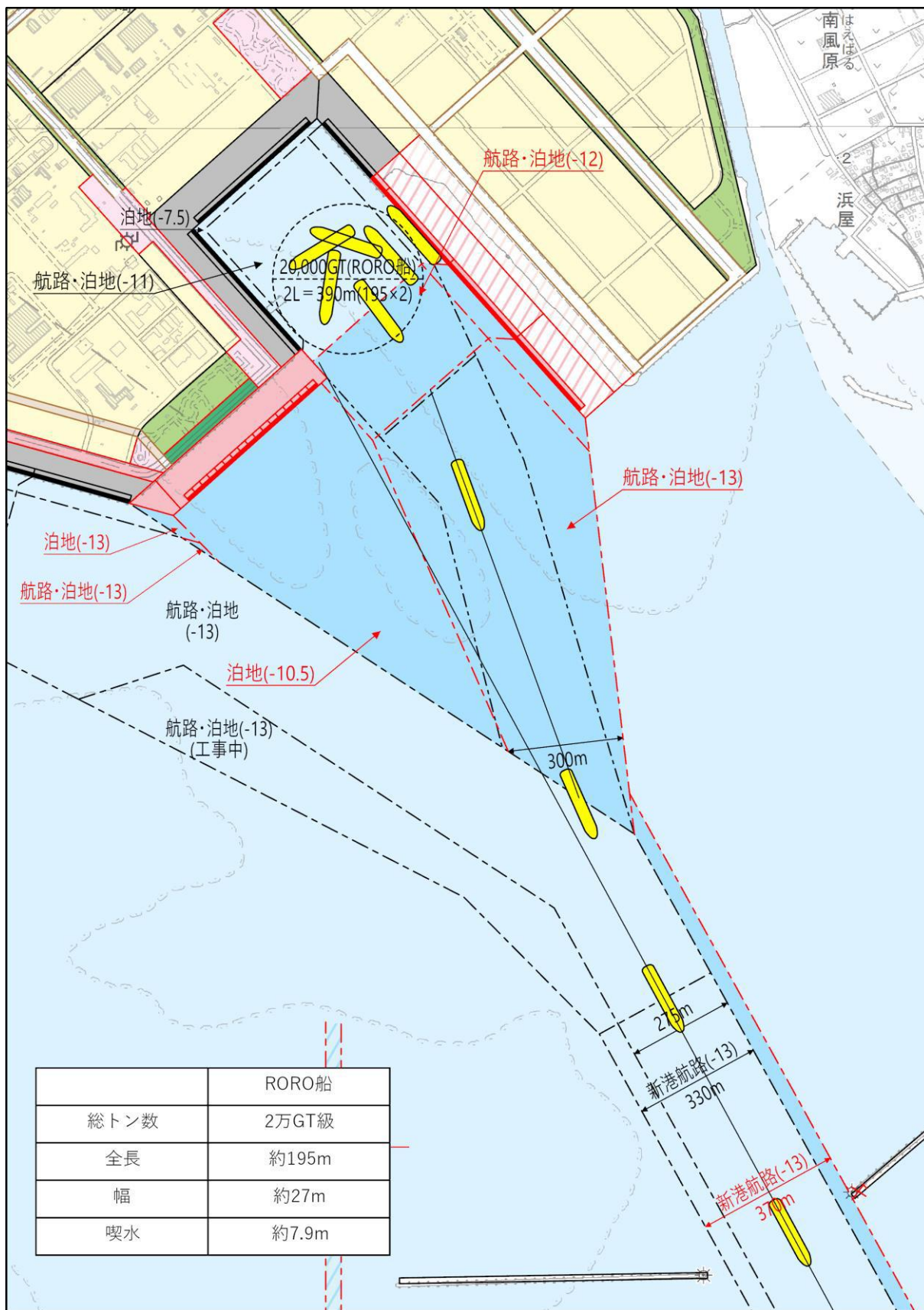


図 III. 5. 17 内貿埠頭(-11m)操船例図(出港時)

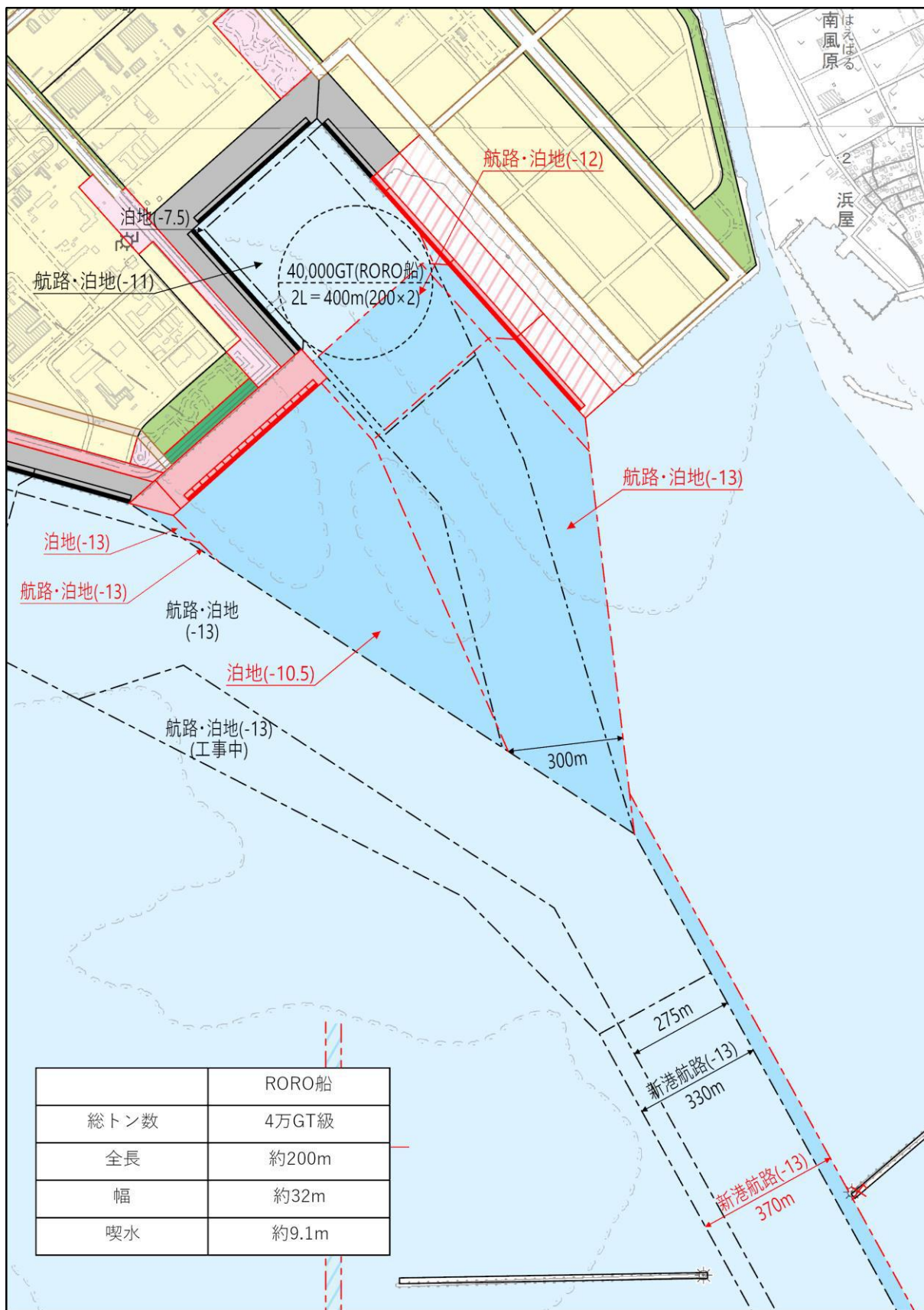


図 III. 5. 18 内貿埠頭(-11m)40,000GT級 RORO 船 回頭円

※40,000GT級 RORO 船は、岸壁の諸元を踏まえ係留が想定される船舶として記載をしているが、「中城湾港港湾計画改訂に伴う航行安全対策調査専門委員会（令和4年1月26日）」における「対象とする標準的な船舶」の諸元を超える船舶であるため、当該船舶の航行安全対策の取り扱いについては、別途、港湾利用者、関係機関等と調整を行うものとする。